

第27号

2008年10月21日

鳳翔

社会福祉
法人 枳形鳳翔会

介護老人保健施設 遊花園

〒214-0032 神奈川県川崎市多摩区
枳形 6-4-25
TEL 044-900-9332

「笑」について

事務長 口分田 幸久



・笑顔は人を

癒します。

・笑顔は人を

穏やかにします。

いつも笑っている人は病気になるににくいそうです。ストレスが消えるから病気の原因もなくなるのだそうです。戦後急激に増え続けている病気は、脳梗塞、糖尿病、

高血圧、癌・・・いずれも典型的な生活習慣病です。安部徹さんという免疫学の先生（ベストセラー「免疫革命」の著者）は「ストレス」こそが生活習慣病の原因であると明確に書いておられます。

「ストレス」をなくすには先ず「笑う」ことです。そして「愚痴」、「泣き言」、「悪口」、「文句」を言わないことが何よりも大切です・・・
・実はこれがなかなか難しいことなんですけど・・・

素晴らしい笑顔の持ち主

はそれだけで善です。ブスとしていて人はそれだけで罪悪です。身体のどこかが痛い人、どこかが重い感じのする人、病気になってしまった人はどうしても笑顔が少なくなります。ニコニコできなくなります。「笑い」が消えかけている入所者にとつて職員の笑顔ほど素晴らしい薬はありません。職員の皆さん、いつも笑顔を絶やさないで下さい。それだけで入所者の皆様が、そして通所の利用者の皆様が元気になられます。

良い施設にはいつも笑顔があります。そんな遊花園を利用者の皆様、ご家族の皆様、そして職員と共に創ってゆきたいと思っております。

横山前事務長が正面玄関

ロビーに「笑」という書を残して下さり、廣江新理事長は前号の挨拶で「笑顔と挨拶の満ち溢れる職場」と書かれておられます。「笑」いの絶えない遊花園であることが如何に大切であるかの顛れだと思えます。

・笑っている時に

イライラしている人は
いません。

・笑っている時に

怒っている人もいません。

納涼祭

今年も八月十日に納涼祭が開催されました。今回は室内で行った為、少し規模が小さくなりましたが年に一回のお祭りで楽しみにされていた利用者の方も大勢いました。

初めに二階、三階の職員が神輿を担いで登場し会場を盛り上げます。いつも音楽療法で来てくださっている田沢先生による嚙下体操が始まります。田沢先生は毎年納涼祭に参加して下さっています。今回は音楽に合わせ嚙下体操を利用者の方々と一緒にして下さいました。

田沢先生の嚙下体操の次はお待ちかねのお昼です。メニューは焼きそば、おでん、フランクフルト、焼き鳥とかき氷(アイス付き)にビール、ジュースです。お弁当の形に

なっていてまた違った雰囲気です。美味しく召し上がったと思います。利用者の方からも「おいしい」という声を頂きました。ご家族の方も利用者の方と同じメニューのお弁当をお出ししました。

昼食後は二階、三階職員による演芸です。二階職員は新人チームとベテランチームの二チームで「二人羽織」をしました。



初めに化粧をして次に焼

きそばを食べました。中で被っている人と外の人の呼吸が合わないと上手く出来ません。化粧をされた職員の顔で皆さん大いに笑って頂けました。

三階職員は演芸「笑点」です。テレビでお馴染みの番組を真似て職員達で大喜利をしました。職員でネタを考え小道具を作りました。



三階の職員は仕事終了後に遅くまで残って練習をして

いました。その成果が十分に出了と思います。利用者さんの大きな笑い声と素敵な笑顔で沢山見ることができました。

演芸の後はスイカ割り職員による盆踊りを行いました。盆踊りでは一緒に踊れる方には踊っていただきました。昔を思い出し皆さん張り切って力一杯踊って下さいました。

最後に事務長の挨拶で今年の納涼祭が終了しました。皆さん沢山の良い思い出ができたと思います。また今回の納涼祭には多くのボランティアの方々にご協力を頂きました。ご家族を始めボランティアの方々、ご協力頂いた方々のお力添えあつての納涼祭です。本当にありがとうございます。

(二階職員 細谷尚文)

納涼祭写真集

司会者は浴衣姿でした。



威勢良くお神輿が登場すると会場は盛り上がりました。お神輿は手作りです。



音楽療法の田沢先生。

圧倒的な声量で利用者様は釘付けです。



楽しみにしていたお昼に満面の笑顔です。



笑点での一コマ

「輪」が五つで
オリンピックク!



スイカ割り、うまく叩けたでしょうか?



遊花園今後の行事予定

十月下旬

サツマイモ掘り(入所)

春に植えたサツマイモ。いよいよ収穫です!

十一月八日(土)

感謝祭(通所)

通所では二年ぶりのお祭りです! お楽しみに!

十一月二十九日(土)

十二月五日(金)

文化祭(入所・通所)

日頃利用者様が作った作品を展示します。

十二月上旬予定

もちつき大会(入所)

毎年恒例もちつきです。

ノドに詰まらせないよう注意です!

通所・あじさい寺見物

通所では毎年あじさいの時期になると長尾にある妙楽寺にあじさい見物に行きます。今年も六月中旬から下旬にかけて行ってきました。

職員があじさいの咲き状況を妙楽寺まで見に行き、見頃と判断してから行くのでまず間違いない見頃の美しい状態のあじさいが見られます。

妙楽寺の境内は奥まで行くことができ奥のあじさいがまた綺麗で格別です。残念ながら雨が降ってしまった日の利用者さんには車窓からの見学となつてしまいました。今年も天候に恵まれ多くの方に車から降りて頂いて、奥のあじさいを見て頂くことができました。

通所の利用者様は男女を問わず花がお好きな方が多

く、通所のフロア内に新しい花が飾られていると皆さん興味を示しその話題で盛り上がりです。花のスケッチをされる方もいるくらいなので旬の綺麗なあじさい見物は大きい喜んで頂けました。普段なかなか、利用者様同士で外出する機会もありませんのでこういった機会を大事にしていきたいと思えます。



通所・感謝祭のお知らせ

来る十一月八日の土曜日、「感謝祭」と銘打って通所では二年ぶりのお祭りを行います。

ます。当日はバイキングの昼食や多くのレクリエーションなど楽しい企画が目白押しです。既に利用者様にはご利用の際、プリントをお渡ししお知らせしていますが職員一同多くの方の参加をお待ちしております。

現在職員は当日お見せする出し物の練習を連日しております。何をお見せするかは当日のお楽しみですが、みんな筋肉痛やズボンが破れるほど張り切って練習しておりますので、是非ご期待下さい!!!

なお当日ご家族様の来園の際、お車でのご来園はご遠慮下さい。ご迷惑をお掛け致しますがご理解とご協力をお願い致します。

(通所職員 柴田 全人)

鳳翔の発行について

前回六月発行の二十六号まで毎月一回のペースで発行させて頂きましたが、今回十月発行の二十七号より年四回(一月・四月・七月・十月)の季刊で発行させて頂きます。

今後も鳳翔は利用者様の日常が伝わるような紙面作りをしていきますので、愛読宜しくお願い致します。

次回発行予定日

平成二十一年一月下旬